

## 【日本】2024年度版「AI関連発明の出願状況調査」が更新されました

日本国特許庁（JPO）は、国内外における AI 関連の出願の現況を明らかにするための調査を実施し、2019年7月に調査結果を報告しました。今般、2021年までの出願データをもとに調査結果が更新されました。

### 報告書の要点

- ・ AI コア発明（FI: G06N）に加え、AI を各技術分野に適用した AI 適用発明を「AI 関連発明」と定義
- ・ AI 関連発明のうち FI として G06N（AI コア技術）が付与されている特許出願の2022年の出願件数は約 3,000 件であり、伸びはやや鈍化したが、依然として増加傾向
- ・ 近年では深層学習の中でもとりわけ ChatGPT 等の「生成 AI」が学术界の様々なタスクにおける評価対象になっており、今後の AI 関連発明への影響も予想される

調査報告の詳細につきましては、JPO の以下 URL をご参照ください。

[https://www.jpo.go.jp/system/patent/gaiyo/sesaku/ai/ai\\_shutsugan\\_chosa.html](https://www.jpo.go.jp/system/patent/gaiyo/sesaku/ai/ai_shutsugan_chosa.html)